



## 6/16 いも掘りと竹笛づくりで親子のふれあいを

祥南小学校で、主任児童委員さんの協力により、親子ふれあい事業が行われました。土に触れる機会が少ない子どもたちが、親といっしょにじゃがいもを収穫。塩ゆでされたホカホカのじゃがいもを味わいました。また、ゆで上げの時間を利用して、竹笛作りに挑戦。手作りの素朴な音色を楽しみました。

## 7/10 盆踊りのスターになれるかな？

青少年の家で、市青年団協議会の主催により、盆踊りのための太鼓講習会が開かれました。16人の参加者の中には、初めてバチを握ったという人もいましたが、とまどいながらも、「炭坑節」などの曲に合わせて、気持ち良さそうに太鼓をたたいていました。参加者は、「初めてでしたが、とても楽しかったです。地元の盆踊り大会でたたけるようになるまで練習します」と張り切っていました。



## 6/23 力を合わせて男女共同参画社会の実現を

市民会館で、市民グループネットワークの会発足式が行われ、約60人が参加しました。それぞれ独自の活動をしている市民グループが、より大きなパワーを生み出そうとネットワーク化に乗り出したものです。初代会長に選ばれた国際交流安城はなのき会の水野順子さんは、「女性のパワーをもっと活用し、交流の中から何かを生み出したい」と力強くあいさつ。愛知淑徳大学講師の中島美幸氏の記念講演なども行われ、会場は熱気に包まれていました。



えのき保育園では、泥だんご作りに取り組んでいます。水をふくんだ土を固めて丸めたものを、光沢が出るまで表面をこすれば、光る泥だんごのできあがり。しかし、磨き方でその輝きはすいぶん変わります。最近ではマスコミにも取り上げられ、全国各地の保育現場で静かなブームになっているとか。

子どもたちにとっては、土をいじること自体が快感。みんな楽しそうに泥だんごを作っていました。

## 7/10 光る泥だんご作りに夢中

## 6/28

## おすもうさんががんばるね



あけぼの保育園の園児が、里町の不乗森神社に大相撲名古屋場所の宿舎を構えた二十山部屋を訪れました。園児たちは、くだものや野菜を渡しながら「おすもう、がんばってください」と声をそろえて力士たちを激励。力士を初めて見たという園児は、「すごく大きいね。でもやさしそうだったよ」と話していました。



## 6/28 FIRE WOMAN 誕生

消防本部で、FIRE WOMAN 2001（女性一日消防士）が開催されました。市内の事業所などから約70人が出席し、救急救命法の実習や消火器訓練、避難訓練などを体験しました。参加者は、「難しかったですが、楽しく学ぶことができました」と話していました。

## 6/28 親子で学ぶ交通安全

安城中部小学校で、安城警察署などの協力により、親子交通安全教室が行われました。正しい自転車の乗り方を親子で学んでもらおうと、信号交差点や踏切を配置した模擬コースを運動場に設置。子どもたちは、保護者が見守る中、安全な乗り方の指導を受けながら楽しく交通安全を学びました。



# わがまち フォト グラフ

